

平成 28 年度 総社市総合計画審議会協議事項要旨

日時 平成 28 年 10 月 26 日（水）10：30～12：20

会場 総社市役所 本庁舎 2 階会議室

協議事項

（1）市民満足度調査結果について

資料 1，資料 2-1・2-2・2-3 により 事務局から説明

（2）第 2 次総社市総合計画の評価・検証について

資料 3，資料 4，資料 5 により 事務局から説明

<各委員から意見及び感想，事務局からの回答（抜粋）>

【アンケート調査結果について】

- ・年齢層等具体的に踏み込んだ検証をすべき。
- ・重要度については市幹部職員が位置づけるべき。
- ・若者の回答率が低い。ホームページ等を活用するべき。
- ・満足度が低いものをあげていくことが重要。また，市政への関心を高め，愛着度を上げるための施策を講じることが必要。

⇒（事務局）初の調査であり，今後も毎年実施し結果を生かす予定。アンケートについては，御意見を踏まえて，来年度以降も実施し，結果を市政に反映させていくことが必要。

【観光面について】

- ・アンケート結果から，観光分野の満足度が低い。観光分野が充実していると郷土愛が高くなる傾向がある。
- ・各種団体，岡山，倉敷等と連携し，取組内容の考察が必要。
- ・総社駅前がさみしい。総社市は核となるものがない。観光資源の使い方で観光産業は発展する。
- ・東京オリンピックに向けて，多くの外国人がやってくる。マップや看板を英語表記にするだけでもよい。総社市のおもてなし感を出してほしい。
- ・総社駅が特急電車の停車駅となしてほしい。
- ・フリーWIFI の整備状況は。

⇒（事務局）観光分野は弱いところでもあり，岡山県も含め，連携して注力したい。駅前整備等，ハード面はランドデザイン改革の中で総合計画にも盛り込む等して考えていきたい。英語表記については，まずは市役所内から取り組む。フリーWIFI は駅前・市役所・観光地に設置予定であり，観光面でも活用していきたい。

【防災について】

- ・自由枠交付金の配分について，防災に関する経費は別にしてもらいたい。
- ・「自主防災組織率」の目標数値が 70% であるが，もう少し高くてもよいのではないか。
- ・消防車両等防災備品について，総社市は遅れている。

⇒（事務局）防災は非常に重要であり，予算を含め前向きに検討する。

【教育について】

- ・不登校対策，特別支援教育について一層力を入れていきたい。
- ・街路灯整備等，通学路の安全確保に努めてほしい。
- ・英語特区をもっと PR するべき。

⇒（事務局）防災の観点からも道路の整備は重要と認識している。総合計画では「夜間ピカピカ大作戦」を実施しており，計画的に実施していく。また，教育分野について，満足度は高いが重要度も高いのでそれだけ関心が高いということであり，市政へ反映させていきたい。英語特区は移住定住施策と連携し積極的に進めていきたい。

【各事業について】

- ・60歳から働きたい人たちが生き生き働けるよう具現化していきたい。

⇒（事務局）大切なことであるので，今後どんどん進めていきたい。

- ・日本語教室について，文科省の補助金が終了する。

⇒（事務局）労働者を確保する上でも重要な役割を担っているので，今後も継続していきたい。

- ・公民館，分館のコピー機を計画的に購入してほしい。

⇒（事務局）担当課（生涯学習課）に伝える。

- ・市政への関心を高めるため，大学生との意見交換会のようなものができたらと考えている。

⇒（事務局）今年度中に市政に関する意見交換会を実施したい。

- ・障がい者の支援について，就学前，就学期，就学後等の区切りで支援が途切れてしまう。

⇒（事務局）大切なことなので，切れ目のない支援を共に考えていきましょう。

- ・新規就農者に提供できる農家の空き家について，行政と一緒にやっていきたい。

⇒（事務局）ぜひ，空き家リストについてご教授願いたい。

- ・農林業について，総社産米を市内にも拡大してほしい。

- ・ふるさと納税の米買取制度は農家から大変喜ばれている。

⇒（事務局）市内スーパーに「地食ベコーナー」を設置しており，またふるさと納税制度も積極的に PR して，総社のお米を市内外に発信していきたい。

- ・目標数値の設定方法は，職員がやる気を持って取り組めるものにしないといけない。

⇒（事務局）初めから達成できない数値ではない。状況に応じて下方修正する場合もある。

- ・来年度どのようなものに優先的な予算配分を考えているか。

⇒（事務局）福祉分野は引き続き，インフラ整備等「グランドデザイン改革」に関する分野と2本柱となる。

4 その他

〈今後の予定について〉

- ・総合計画審議会は，評価・検証の観点から年1回は開催の方向で検討。

- ・今年度は，今回の議論を踏まえて，また来年度の予算編成を受け，総合計画を修正したものを，今年度中に審議会委員へ報告予定。